

組立架台後部移動台車の改善

<< 鉄鋼業 >>
規模：1000 ～ 2999人

改善の目的と背景

- ・組立架台を後方へ引き出す際、移動架台の車輪止めがジャッキ部に当たり車輪が回転しなかった。
- ・また急に車輪が止まるので手や体を挟む恐れがあった。

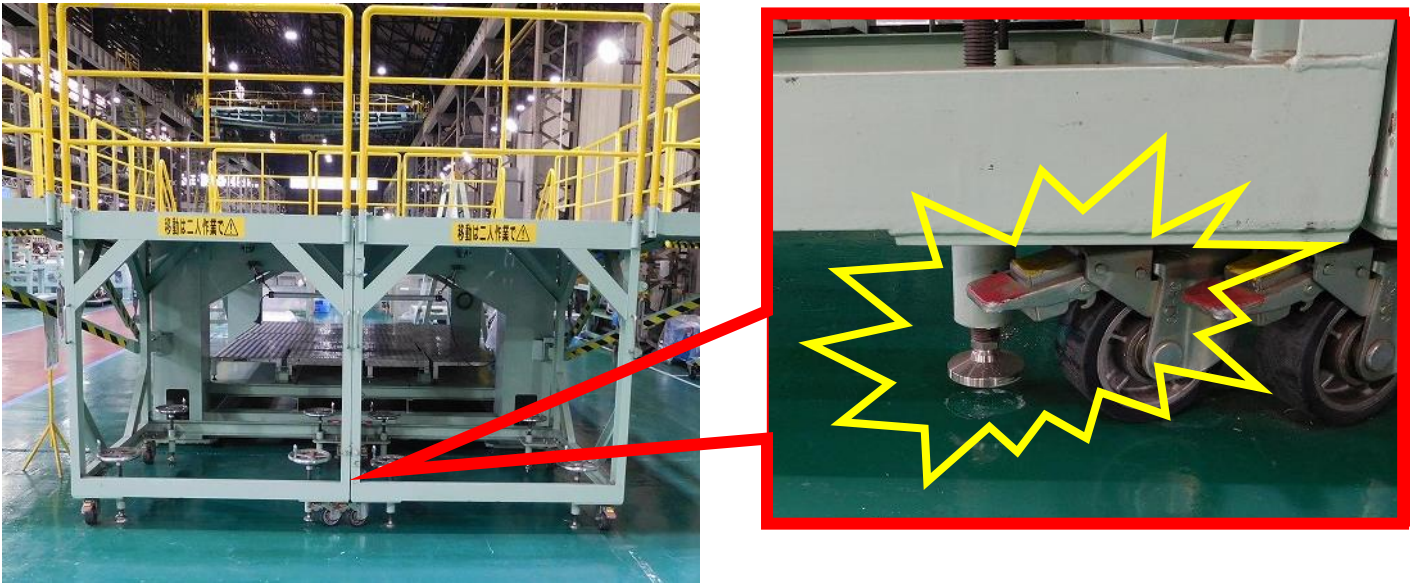
取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- ・元々架台固定の際はジャッキアップして固定していた為、キャスター止めは使用しておらず、除去した。

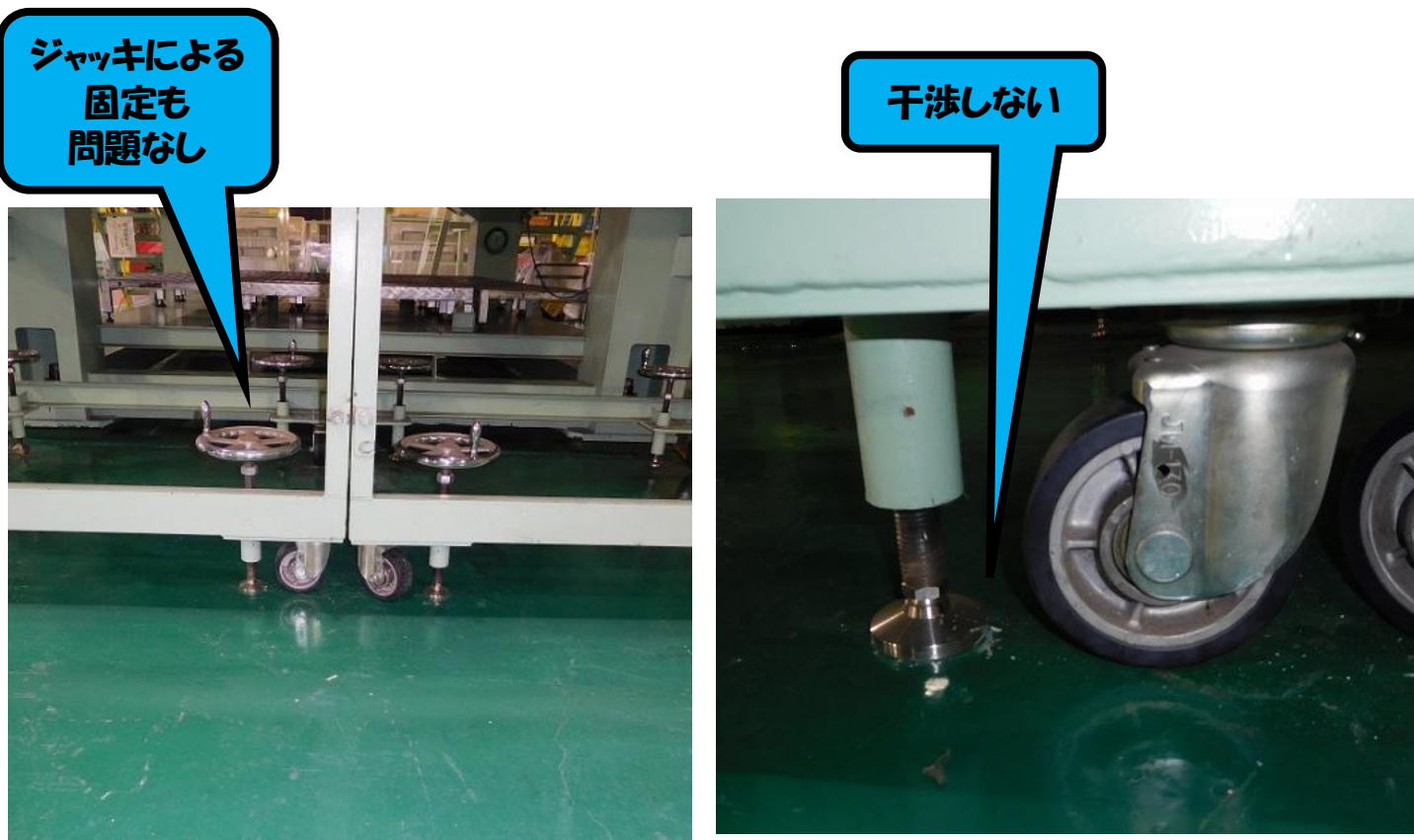
効果

- ・移動架台の引き出しの際、干渉部がなくなったため作業が容易になった。
- ・干渉により急に移動架台が止まる事がなくなった為、挟まれによるリスクが低減された。

改善前



改善後



試験用加熱炉の遠隔監視システムの構築

<< 鉄鋼業 >>
規模：1000 ～ 2999人

改善の目的と背景

- ・試験用加熱炉を稼働中は、安全上の問題から炉内の温度や加熱炉外観など定期的な状況確認が必要となる。
- ・異常の早期発見と確認作業の省人化が必要であった。

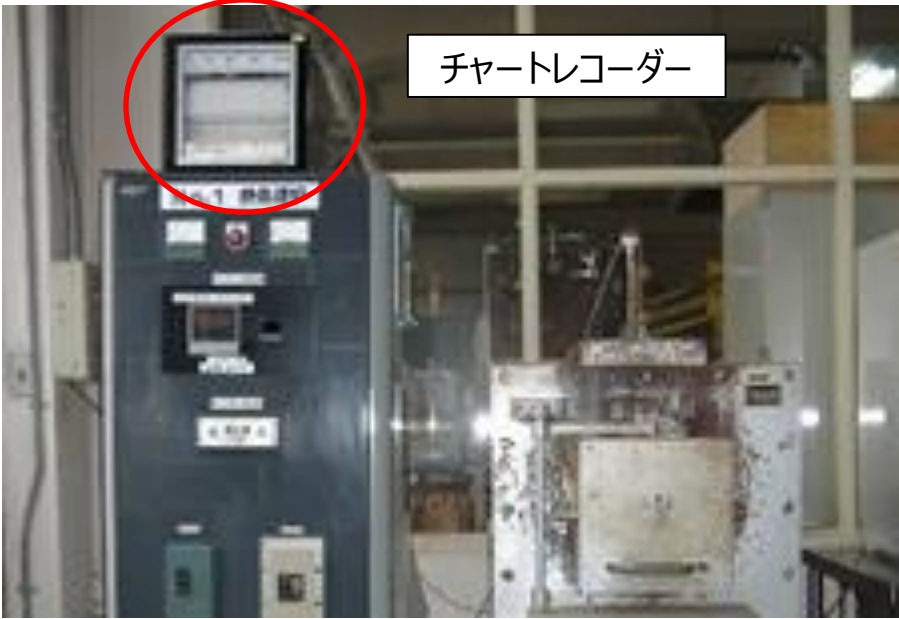
取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- ・監視対象となる装置にWebカメラとデータロガーを設置し、所内ネットワークに接続して遠隔による監視、データ収集を可能とした。

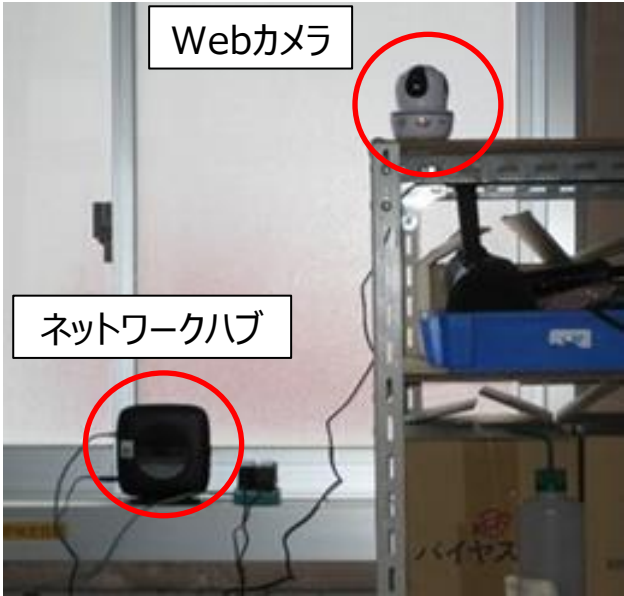
効果

- ・遠隔での加熱炉の確認により異常の早期発見が可能となり、安全性が向上した。
- ・また、確認作業の省人化と記録データの処理および管理の簡易化が図られた。

改善前



改善後



扉衝突回避への改善

<< 鉄鋼業 >>
規模：1000 ～ 2999人

改善の目的と背景

- ・出入口扉の反対側が見えない為、扉を開閉した際に扉が人へ衝突させる恐れがある。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- 扉につけるお知らせライトTAL20を設置
- ・工期　：　30分
 - ・費用　：　1台（2個セット）9,800円

効果

- ・扉を開けようとしている（扉の付近に）人が居ると、反対側の表示灯が点滅し、ブザーが鳴り知らせる。
- ・一目で反対側に人が居る事がわかり、お互いに扉を開閉する際、衝突する事が無くなった。

改善前



改善後



大型旋盤地下ピット入口の改善

◀ 鉄鋼業 ▶
規模：1000 ～ 2999人

改善の目的と背景

- ・大型旋盤の地下ピットに入る際、エア配管が引っ掛かる為、一度入口の蓋を持ち上げて開閉しないといけない。その際、開閉部に墜落する危険があった。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- ・ピット入口の蓋の軽量化とエア配管の干渉をなくし、開閉を容易にできるようにする。

効果

- ・ピット入口の蓋を分割することで1枚当たりの軽量化を図った。
- ・これによりエア配管への干渉もなくなった。
- ・また、1枚あたりの蓋の重量が軽くなった為、開閉が容易になり墜落のリスク低減にもつながった。

改善前



改善後



ピット入口の蓋を分割したことにより開閉が容易に行えるようになった。

バックアップロール インナーレース焼嵌め作業

« 鉄鋼業 »

規模：1000 ～ 2999人

改善の目的と背景

- ・吊り荷を手（刺し子）で触れながら作業しなければ、インナーレースの嵌め込みが困難であるが、吊り荷が落下する可能性、火傷をする可能性がある。

改善前

刺し子を着用して、吊りバンドを抑えて心出ししながら、嵌め込みを行っていた。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- ・吊りバンドの止めネジを活用し、"フリーシャコ万"でクランプし、直接吊り荷に触れることがなくなり、火傷、吊り荷の落下による挟まれの可能性が大きく減少した。
- ・直接触れなくても、改善前と同等な作業性も得られた。

改善後

シャコ万 にナットを取付、吊り具の固定ボルトにねじ込むことで、外れることはない。

効果

- ・動いている物に直接触れることもなく、吊り荷の落下災害のリスクが減少した。
- ・火傷の心配も無くなった。



嵌める間際までは手鉤を使用

非常停止スイッチの見直し・改善

« 鉄鋼業 »

規模：1000 ～ 2999人

改善の目的と背景

- ・安全活動として実施している公開作業に於いて、装置及び作業のリスクを第三者の目で洗い出し、改善を行っている。
- ・弊社保有の平面研削機作業の公開作業を実施した際、非常停止スイッチが押し難い位置にあることが洗い出され、改善を行うこととした。
- ・回転中の土台にワークをセッティングする仕様となっていることから、巻き込まれの危険性がある。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- ・非常停止スイッチ位置の検討。
- ・咄嗟の際に起動させ易さの検討。

- 期間：公開作業から設置まで約2ヶ月
- 費用：非常停止スイッチ(ワイヤー形状)+工事費 90,000円

効果

- ・手の届く位置に非常停止が設置され、ワイヤー形状にしたことで咄嗟に非常停止を起動させ易くなった。

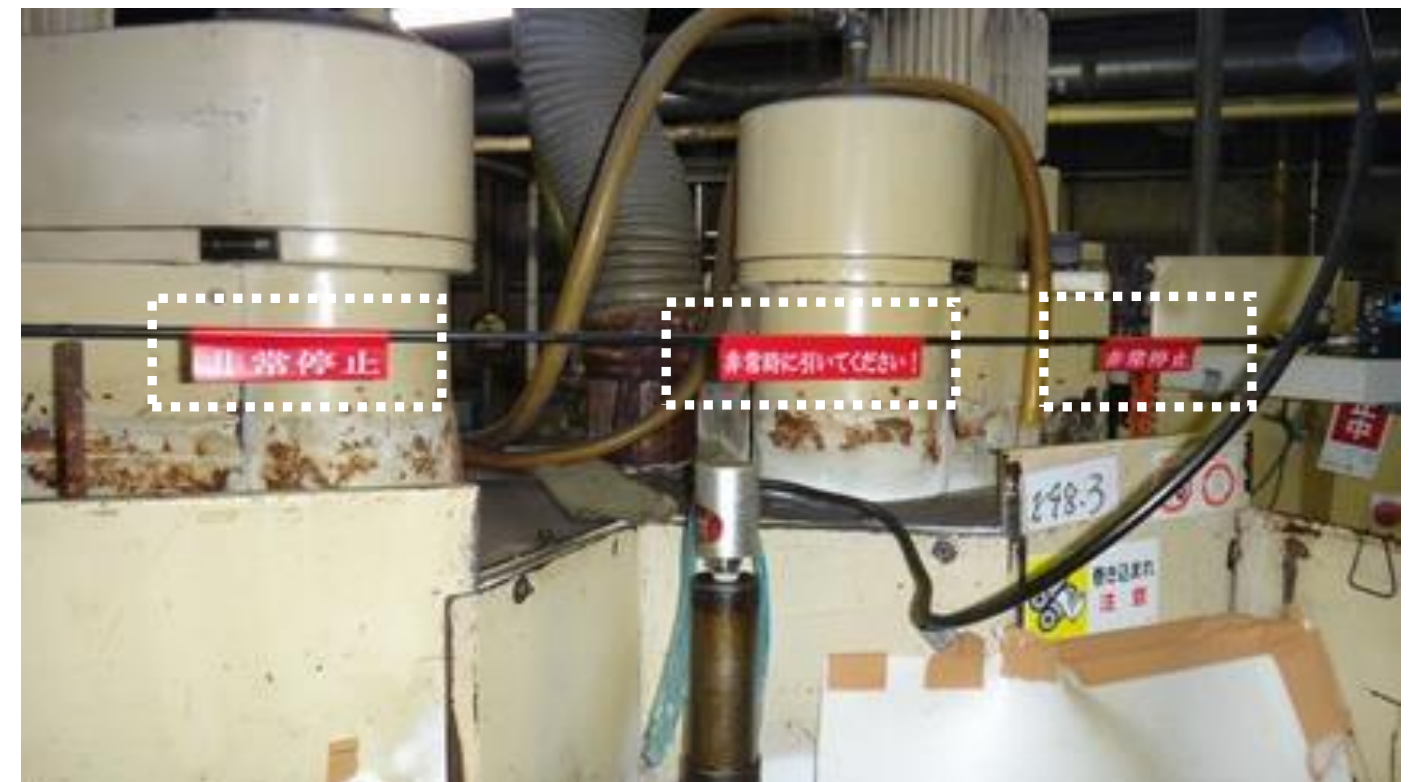
改善前

作業時の立ち位置から非常停止スイッチまでの距離が離れており、巻き込まれなどの非常時にスイッチが押し難い状態だった。(写真の中央が立ち位置)



改善後

立ち位置の正面にワイヤー状の非常停止スイッチを設置した。



ミーティングルーム内の大型モニター設置

« 鉄鋼業 »

規模：1000 ～ 2999人

改善の目的と背景

- ・作業前ミーティング時の災害・ヒヤリハット報告等、口頭で説明していた為わかりづらい事があった。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- ・班員全員で安全意識を高める為、情報共有出来る大型モニターを設置した。
- ・費用は部材込み一式12万円。

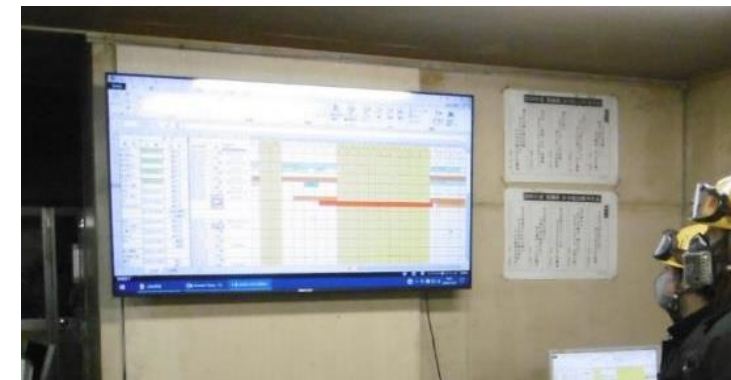
効果

- ・災害・ヒヤリハット等の内容の詳細、原因などが理解しやすく、班員で意見も出しやすくなり、安全意識が向上した。
- ・またペーパーレス化にも繋がった。

改善前



改善後



凍結防止剤散布用台車の内作

<< 鉄鋼業 >>
規模：1000 ～ 2999人

改善の目的と背景

- ・工場構内の正門周辺を融雪する場合、路面凍結防止剤1袋（重量25kg）を片手で担ぎながら、スコップを使用して路面に散布する必要があった。
- ・散布エリアも広範囲にわたる為、腰や膝に掛かる負担も大きいことから早急に対応する必要があった。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- ・廃材などを利用して『車輪付き台車』を内作にて作成した。（費用は0円）

効果

- ・凍結防止剤を無駄なく短時間での散布が可能になった。
 - ① 作業性の向上 / 腰や膝に掛かる負担の軽減
 - ② 作業コスト削減 / 281千円の改善

作業人数/回	作業時間/回	作業単価	作業回数（冬場11月～3月）
改善前） 3名 ×	3H ×	1,800円 ×	26回 = 421,200円
改善後） 2名 ×	1.5H ×	1,800円 ×	26回 = 140,400円
▲280,800円			

改善前



改善後



床面配線での転倒防止

« 非鉄金属製造業 »

規模：100 ～ 299人

改善の目的と背景

- ・配線が床面に横たわっており、歩行時に足に引っ掛けて転倒して災害が発生する恐れがある。

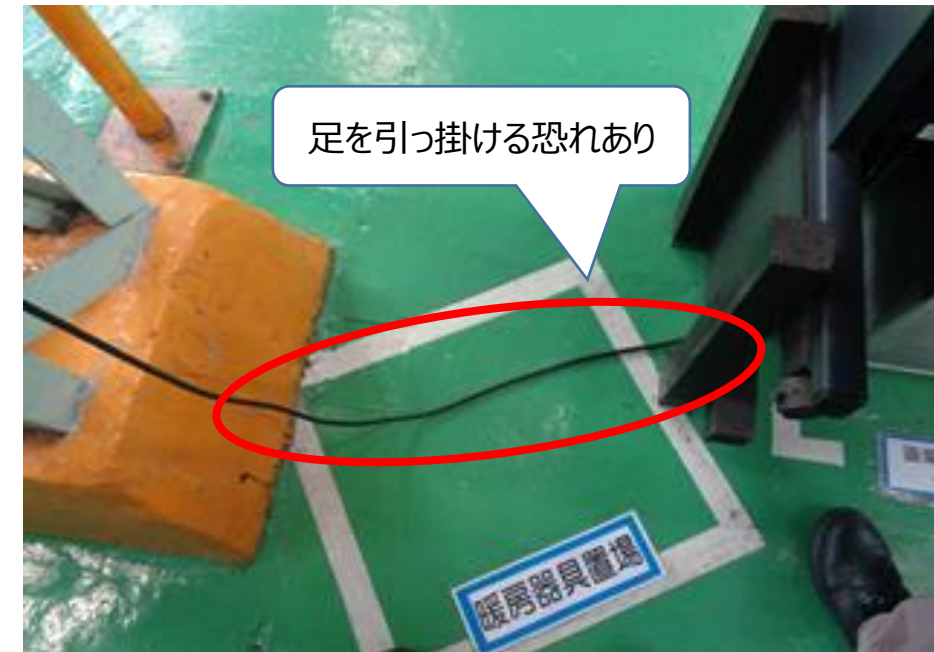
取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- ・配線の固定・モールにて歩行時に足が引っ掛からないようにし転倒を防止する。

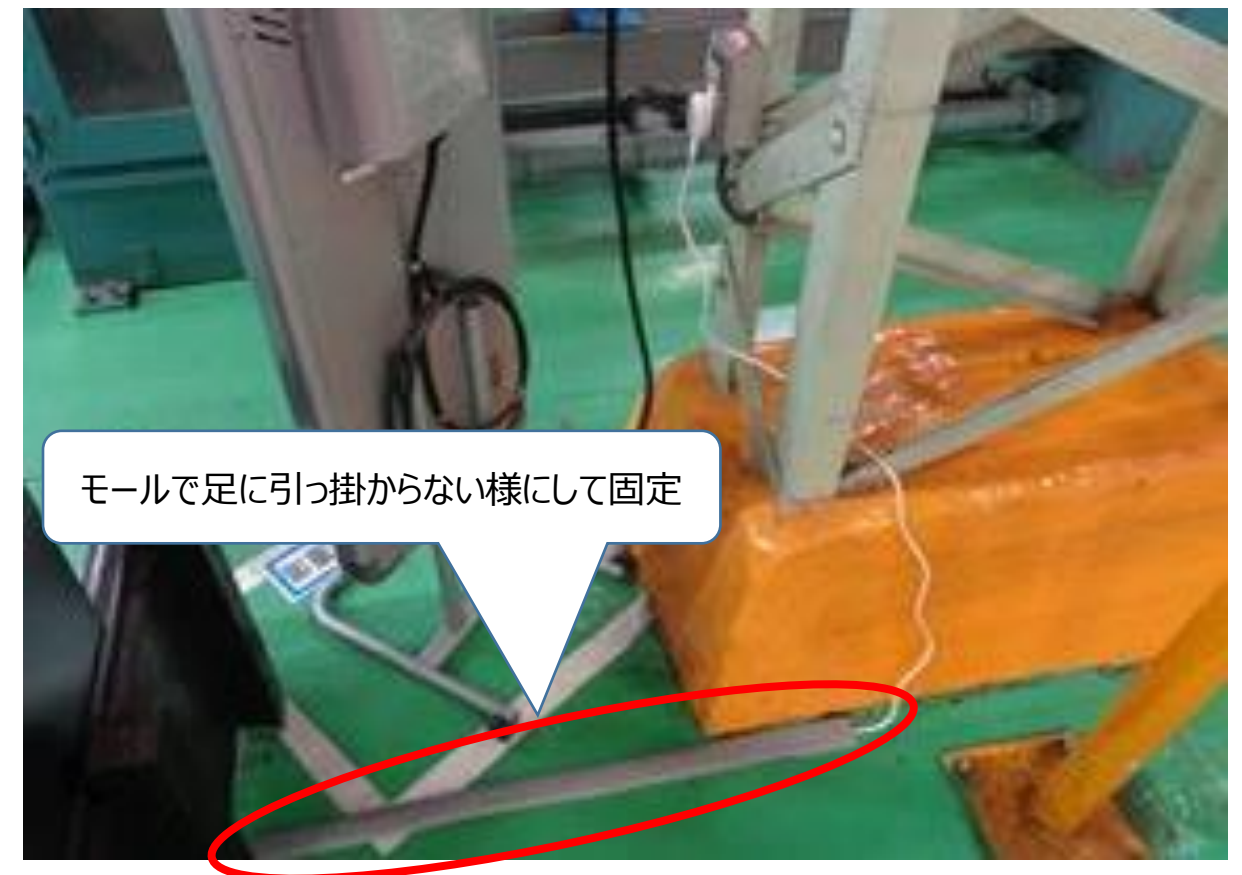
効果

- ・作業・歩行時に足が配線に引っ掛かる事がなくなり、転倒する事がなくなった。
- ・災害を防ぐ事が出来た。

改善前



改善後



鋼材運搬作業の改善

<< 非鉄金属製造業 >>

規模：100 ～ 299人

改善の目的と背景

・鋼材運搬時に手、腕、腰に負担がかかり大変

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

・作業場のレイアウトを見直し、鋼材置場を設けた。

■費用：0円

■期間：2時間

効果

・搬入はトラックから重量物運搬台車で作業場まで運搬、鋼材使用、収納時は天井クレーンを使用し、人力の運搬作業を最小限にした。

改善前



レイアウト変更前



鋼材置場から作業場まで
10mの距離がある



改善後



レイアウト変更後



重量物運搬台車

ビレット出庫時のキズ防止対策

« 金属製品製造業 »

規模：500 ～ 999人

改善の目的と背景

- ・原材料チームに於いて、自社7吋ビレットを押出4号機に出庫する際、反転する必要がある。
- ・反転作業を行う為の仮置き台はスキットに枕木を敷き使用している
- ・使用頻度が高く、枕木が消耗し、ビレットにキズが入り押出不良の原因となっていた。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- ・スキットはそのまま使用し、トラマークとペンキ塗りを実施した
- ・キズ防止として枕木に緩衝材を貼り付け対策を施した

効果

- ・多少なりと仮置きした場合のキズは少なくなった。

改善前



改善後



作業場の見える化

<< はん用機械器具製造業 >>

規模：300 ～ 499人

改善の目的と背景

- ・誰がどのような作業をしているかわかりづらく、安全性にも影響すると判断。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- ・作業台の周りの プラスチック板 を透明な アクリル板 に変更。

効果

- ・作業者がどのような作業を行っているかなど、現場の状況が把握しやすくなった。
- ・手元が明るくなり、作業しやすくなった。
- ・清潔感のある職場になった。

改善前



改善後



汎用旋盤チャック交換の補助吊り具作成

« はん用機械器具製造業 »

規模：500 ～ 999人

改善の目的と背景

- ・汎用旋盤作業に置いて、チャック交換を行うシーンが多々ある。胸の高さでチャック（20～35kg）の物を付け替える作業は重労働であり危険であったので改善に取り組んだ。

改善前

改善後

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

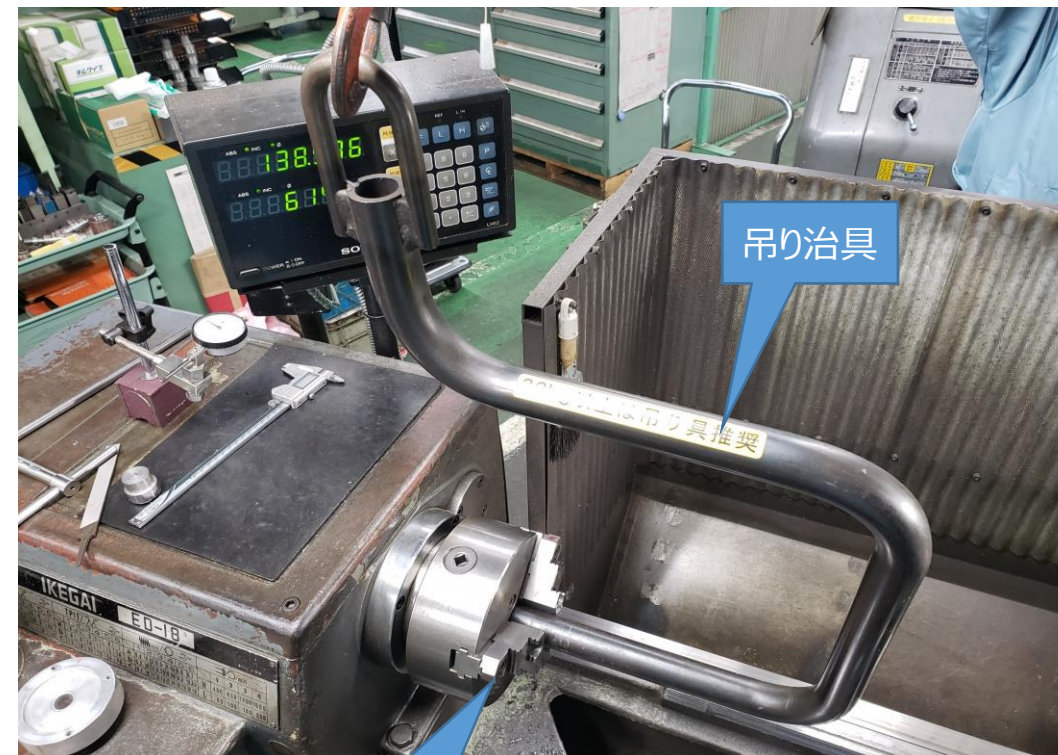
- ・付替え作業の補助ができるようにチャックを吊る治具を検討し作成した。
又、チャックへはそれぞれ重量を測定し表示を行うことにした。
治具を使う目安を30kgとした。

■材料費：約1万円

■期間：約1日

効果

- ・吊り治具を使用することで付替え作業が安全に行えるようになった。
- ・又、重さを表示することで取り扱い方の危険予知にもつながる。



チャッキングする



ドアを開ける際の危険防止

◀ はん用機械器具製造業 ▶

規模：100 ～ 299人

改善の目的と背景

- ・金属検査室のドアを開ける際に通行中の人が見えないため、扉にぶつかる危険がある。
- ・ミラーを付けて確認するようにしていた。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- ・振動などによりミラーが落下してしまうことから、扉を開ける際に人が通行していると、ブザーと光で確認できるセンサーを取り付けた。

■ 費用：扉に付けるお知らせライト ￥10,700

効果

- ・ドアを開ける際に通行人にぶつかる危険が無くなる。

改善前



改善後



ドアの内側と外側に設置してあります。

通路転倒防止対策

« はん用機械器具製造業 »

規模：1000 ～ 2999人

改善の目的と背景

- ・作業通路側溝の鉄板部に足を乗せた時、足を滑らせて転送しそうになった。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- ・側溝鉄板蓋部に滑り止めシートを設置し、滑り防止を施した。

効果

- ・転倒防止

改善前



改善後



横断歩道通行時の注意喚起

<< はん用機械器具製造業 >>

規模：1000 ～ 2999人

改善の目的と背景

- ・常内の道路に横断歩道は設置されているが、トラックやフォークリフトが頻繁に通るため、横断する時 危険のリスクがある。
- ・基本的に場内は、フォークリフトなどの通行が優先になっている。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- ・工場通用門正面に位置し、工場中央の渡り廊下の外壁に安全第一の掲示を行う。
- 費用：約 5 万円

効果

- ・横断歩道の両端に「**とまれ**」と書いたストップマークを設置した。
（鉄板で型を作り、スプレーで塗装）
- 費用：1,000円
- 期間：1 日

改善前



改善後



高所作業の転落防止（足場・柵の設置）

◀ はん用機械器具製造業 ▶

規模：500 ～ 999人

改善の目的と背景

- ・建屋屋上各所にある、クーリングタワー（右図写真）は、工場運営に不可欠な付帯一括設備として機能している。
- ・設備の構造上、基本は建物外に設置し建物内に冷却水を循環させているが、右図のクーリングタワーは、屋上に設置しており、点検・清掃時に、架台に上り作業をしている。（架台高さ約1.8m程度）
- ・架台の設置位置が、建物間になるため、足を滑らせて転落した場合は、屋上から転落し重大事故につながる危険性がある。（転落距離約 6 m程度）
- ・今回は、足場と柵を設置する事で、転落リスクを大幅に下げる対策を行った。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- ・クーリングタワー設置箇所の課題上部に鉄板を敷き、まずは足場を確保する。
- ・また、周囲に柵を設置する事で、作業域を定め、確保し、転落防止措置とする。

- 工事期間・費用
- 費用：2020年10月 約87万円

効果

- ・今までは架台の鉄骨の上を歩きながらクーリングタワーに到達していたが、足場と柵を設置する事で、安全に点検・清掃ができるようになった。

改善前



改善後



「ホワイト物流」推進として車両入場管理システム導入によるトラック運転者の労働時間削減の環境実現

◀ はん用機械器具製造業 ▶

規模：1000 ～ 2999人

改善の目的と背景

【背景】

近年の物流業界の課題認識は、低賃金・重筋作業、長時間等、労働劣悪な労働環境によるトラック運転者の減少である。これにより、平成7年のピーク時よりトラック運転者は20万人減少し、高齢化が進んでいる。荷主側としてもトラックの調達コストは上昇傾向となり、トラック輸送の生産性向上・物流の効率化、女性や高齢者も働きやすい労働環境の実現が急務である。

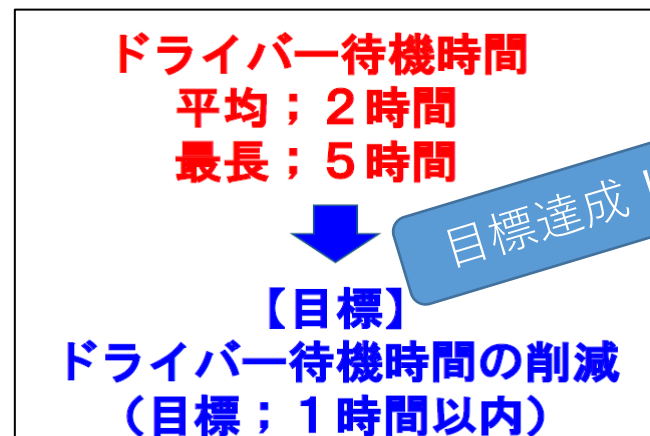
【目的】

「ホワイト物流」の推進として、自主行動宣言を定め、「車両入場管理システムの導入」による荷待ち時間を短縮し、トラック運転者の労働時間削減による安全な職場環境作りに取り組んだ。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- ・家庭用空調機を生産する滋賀製作所では、ピーク時の出荷における荷待ち時間の平均2時間（最長5時間）発生している。
- ・今回車両入場管理システムを導入することで、トラックバースの状況をみえる化。受付からドライバーのスマホにSMS・LINEで入場を呼び出すことができる仕組みを構築。
- ・車両入場と荷役作業を連動させ、トラック積み込み計画を立案することで、荷待ち時間の短縮を図った。

効果



改善前

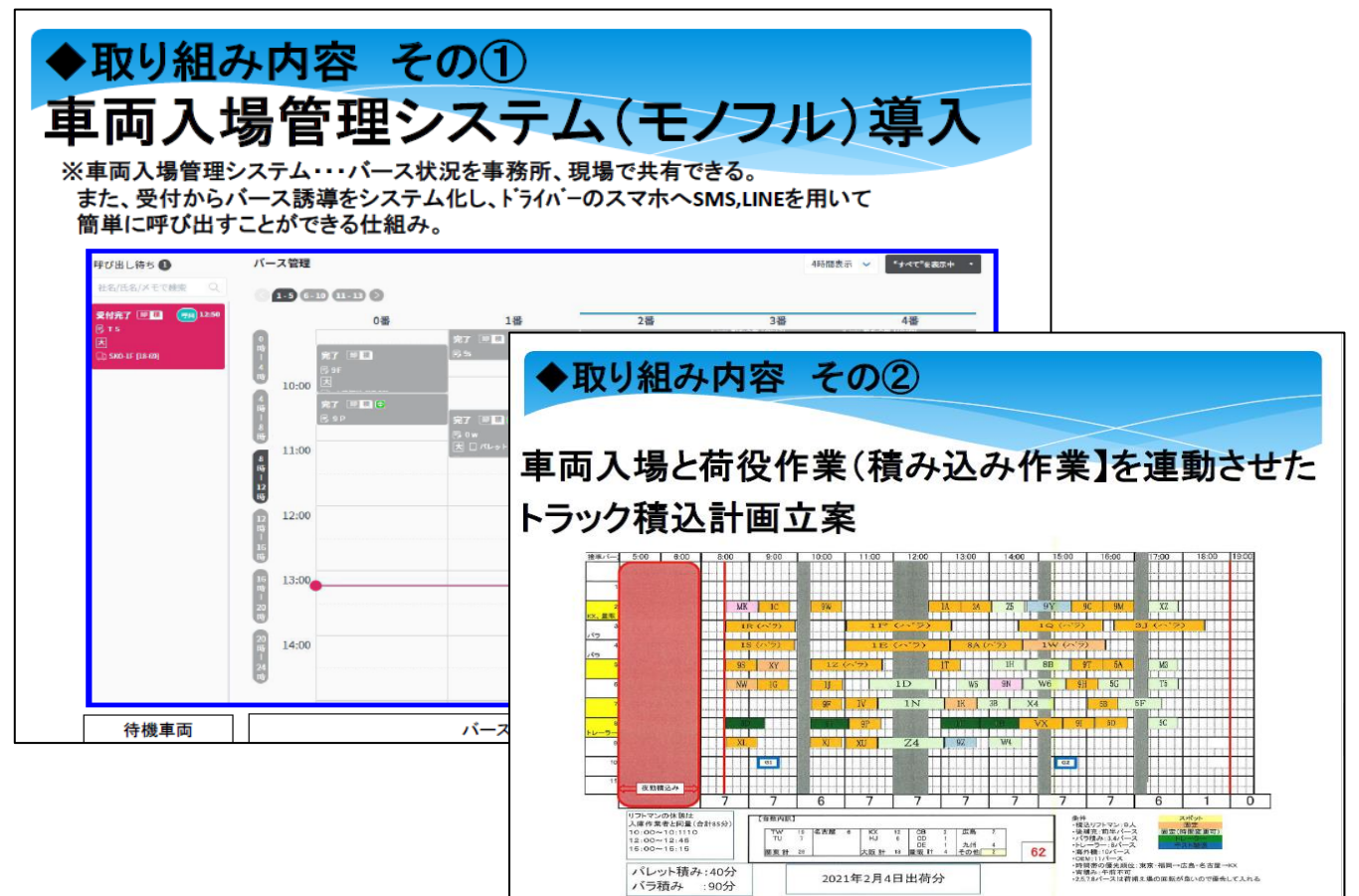


トラック入場車数が多く、正規の待機場場に駐車出来ず、歩道側に駐車。

【潜在する危険リスク】

- ① 歩行者が道路横断時、ドライバーから見えず接触する等のリスクあり。
 - ② 長時間待機によるドライバーの体調不良のリスクあり。
- ⇒ 拘束時間(労働時間)の増大による法令違反

改善後



冷凍庫設置場所の変更

« 生産用機械器具製造業 »

規模：500 ～ 999人

改善の目的と背景

- ・冷凍庫の位置が低いため、しゃがみ作業になり作業しづらい。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- ・既存棚を利用し、棚高さを調整して冷凍庫の設置場所を上段に変更実施。

効果

- ・しゃがみ作業が無くなり、作業しやすくなった。
- ・しゃがみ作業による腰痛リスクが減った。
- ・通行の邪魔にならなくなった。
- ・しゃがみ作業が無くなり、引き出しテーブルに頭をぶつける心配がなくなった。

改善前

- ・冷凍庫が低い位置にあるため
しゃがみ作業になり作業しづらい



改善後

- ・冷凍庫を作業台の
上に移動



少人数での安全対策

<< 生産用機械器具製造業 >>

規模：500 ～ 999人

改善の目的と背景

・各フロアで一人で作業しているため、作業者が倒れても気づかれない。

改善前

作業者が作業中に体調が悪く倒れた際、他の作業者に気づかれず、緊急時に対応ができない。



改善後

工程に警報装置を設置し作業者は小型警報ブザー機を腰のズボンベルトに装着するようにした。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- ・倒れた際にブザーがなる衝撃ブザーを採用
 - 卓上型受信機 = 41,690円（税込み）モノタロウ
 - 転倒検知器送信機 = 54,890円（税込み）モノタロウ

効果

・倒れた衝撃でブザーが鳴るので周囲の作業者に知らせることができるようになった。



安全な踏み台へ改善

« 生産用機械器具製造業 »

規模：100 ～ 299人

改善の目的と背景

- ・木製の踏み台が劣化し躓きの恐れ、上部の板の隙間に靴がはまり転倒の恐れが顕在化。
- ・作業上ベストなサイズが求められるため更新できずにいた。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- ・材木店へ要求するサイズと人が2～3人乗ってもぐらつかず、1個単体でも製作してくれる所を探す。

■費用：4点で 80,000円

効果

- ・頑丈に製作してもらい重量は重くなったが、板の上で飛び跳ねてもぐらつかず、安定感も向上。
- ・今後、図面で同じものをリピート製作できるので維持が容易となる。
- ・場内水平展開中。

改善前



改善後



頭部打撲防止

« 生産用機械器具製造業 »

規模：100 ～ 299人

改善の目的と背景

- ・気付きにくい高さに角があり、今後頭部をぶつける可能性がある

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- ・コーナーガードの取り付け

■費用：1,500円

効果

- ・頭部をぶつける可能性は、設備修理中など余程設備に近づかなければ問題ないと思われる。
- ・今回修理中の可能性はゼロではないとの観点で対応できたことが、巡視メンバーの学習となった。

改善前



改善後



階段歩行時の接触防止ミラーの設置

« 生産用機械器具製造業 »

規模：500 ～ 999人

改善の目的と背景

- ・階段とその横の廊下が合流する場所で視認性が悪い所がある。
- ・階段を上る人と、廊下を歩行する人がお互いに気付かず、接触する危険がある。

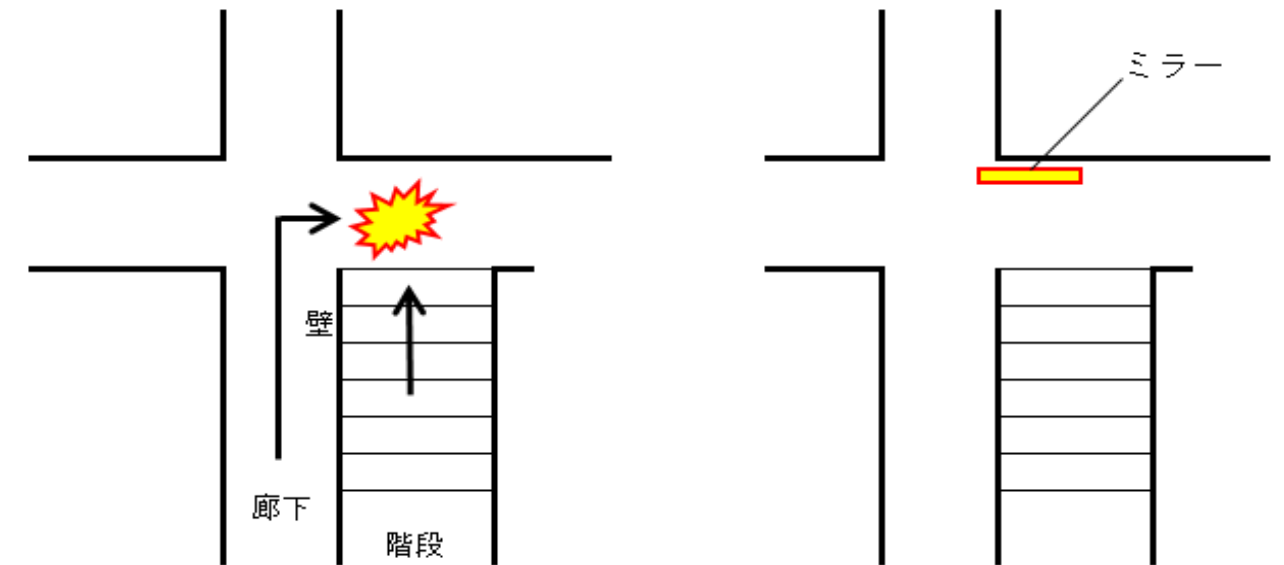
取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- ・壁に貼り付け型のミラーを設置して、階段を上る人と廊下を歩く人がお互いに見える様にした。
- ・ミラーは曲面で視野が広いものを採用した。
 - 費用：約15,000円
 - 期間：1日

効果

- ・歩行時に壁に隠れて見えなかった人を確認する事が出来るようになり、接触の危険が減った。

改善前



改善後



チェーンレバーホイストの保管方法の改善

« 生産用機械器具製造業 »

規模：500 ～ 999人

改善の目的と背景

- ・以前からレバーホイストで動作不良があり使用者から確認の声が上がっていた。
- ・現状を確認するとプラ箱にチェーンが絡まった状態で保管されており保管方法にも問題があった。
- ・使用する作業者がレバーホイストの使用方法を理解しておらず点検方法も理解していなかった。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- ・棚の横のスペースを利用して配管の廃材を利用してパイプの取り付け、レバーホイストを掛けられるようにした。
- ・持ち出す前に動作確認や点検ができる様に点検表を表示した。

- 費用：廃材を使用したため ¥ 0
- 期間：点検表準備と看板、パイプ取り付けに 2H

効果

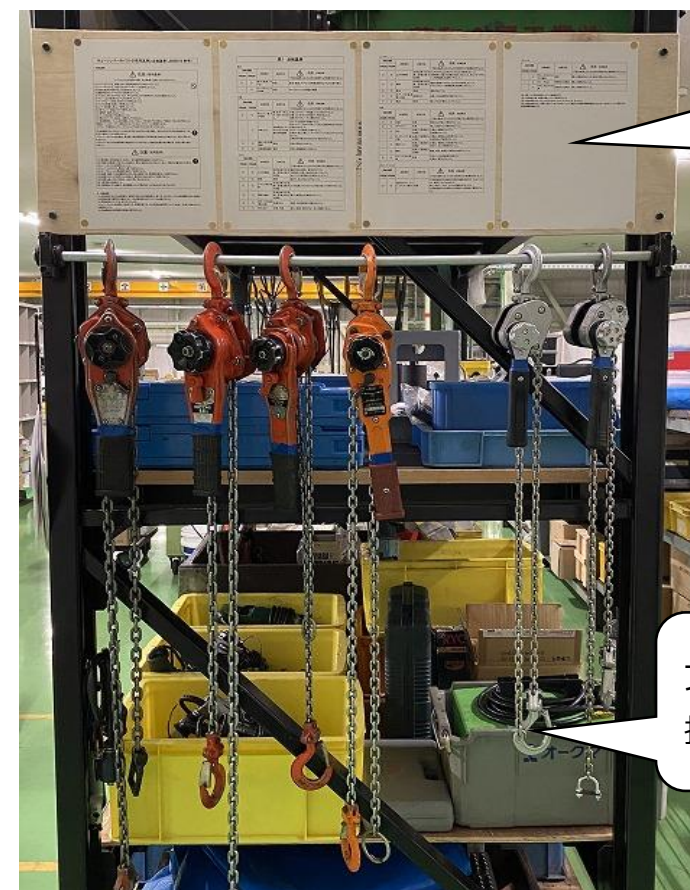
- ・パイプに掛けることでチェーンの絡まりがなくなり持ち出しが容易になった。
- ・点検表を見ながら使用前点検ができる様になり動作不良があった場合でも出張へ持ち出す前に発見できるようになった。
- ・使用方法を理解でき使用者安全意識も高まった。

改善前



プラ箱に入れられて使いばなしになっていた。
チェーンが絡まったり破損や動作不良があっても確認が困難であった。

改善後



点検表を掲示し、持ち出すときや返却時に確認できるようにした。

ブレーキの確認が重要な為、持ち出す前に確認する様に指示した。

熱中症対策キット

<< 輸送用機械器具製造業 >>

規模：1 ～ 99人

改善の目的と背景

・近年の猛暑日の増加により、熱中症のリスクが高くなっており、発症者への迅速な対応の為。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

・社内の構内各所に熱中症キットを設置し、保管場所の表示も実施した。

■費用 熱中症キット 3,000円 × 5ヶ = 15,000円)

効果

・設置後には、2件の熱中症と疑われることがあったが、軽度だったので2件とも熱中症キットを用いて対応することができた。

改善前



改善後



吊り上げ治具変更

<< 輸送用機械器具製造業 >>

規模：1000 ～ 2999人

改善の目的と背景

・吊り上げ治具がフック式だった為、抜けて落下する危険性があった。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

・シャックルに変更した為、抜けて落下する危険性が減少

効果

リスクアセスメント

【改善前】		【改善後】		
頻度	4	頻度	4	数回以上/日
可能性	4	可能性	2	うっかりすると怪我につながる
程度	2	程度	4	場合によって障害が残る可能性がある
合計	12	合計	10	問題が多少ある
リスクレベル	Ⅱ	リスクレベル	Ⅱ	安全管理が必要

改善前



改善後



特殊工程作業検査記録用紙のファイル化

◀ 輸送用機械器具製造業 ▶

規模：500 ～ 999人

改善の目的と背景

- ・アイテムごとに作業着手前に記録用紙を印刷して作業者に渡して作業させていた。
- ・記録用紙の印刷作業がほぼ毎日のように発生していたので無駄ではないか考えた。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

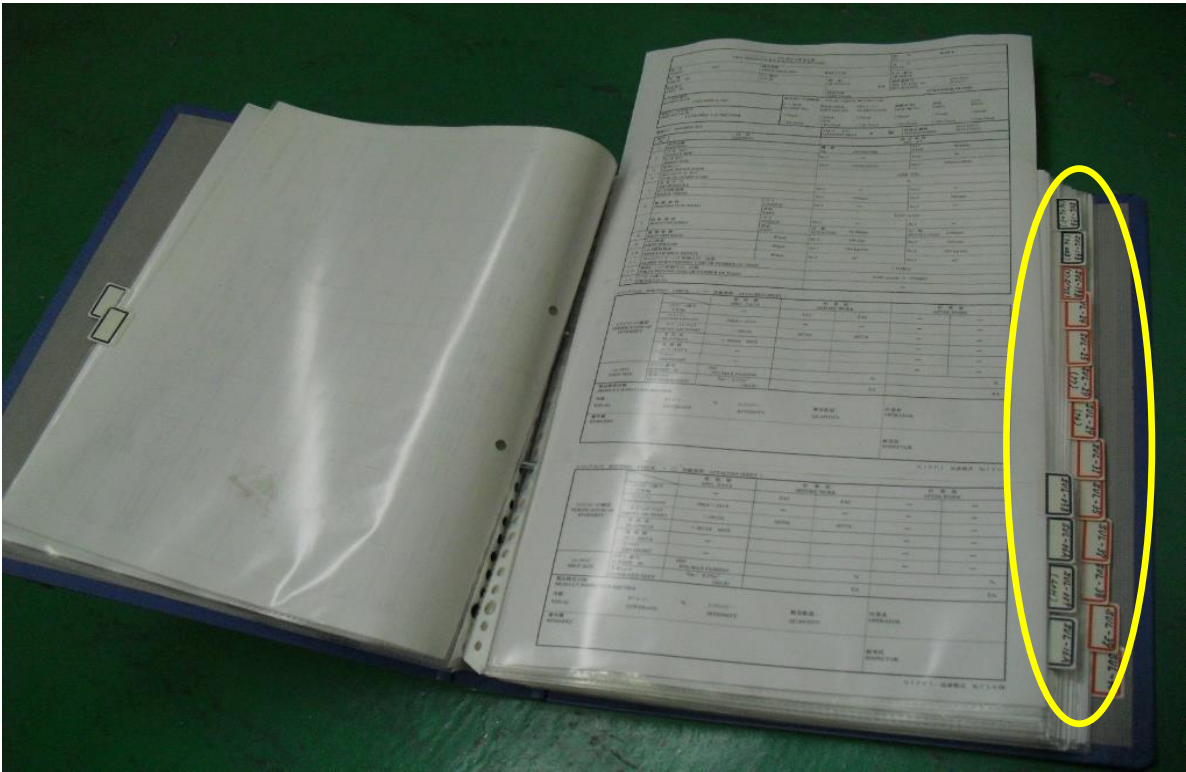
- ・各アイテムの記録用紙が常時、ある状態に出来ないか考え、アイテムごとに集約し1つのファイルに纏めた。
- ・最後の1枚を使用すると、印刷して追加するルールを決めた。

効果

- ・各アイテムごと作業前に毎回、印刷する手間が省けた。
- ・追加印刷のルールを決めたことで無駄な印刷が無くなり、用紙をきらすことも無くなった。

改善前

改善後



食事中の飛沫防止（コロナウイルス対策）

<< 輸送用機械器具製造業 >>

規模：300 ～ 499人

改善の目的と背景

- ・コロナウイルスの感染が懸念される中、特に食事中の会話による飛沫が感染拡大の要因の一つとして挙げられている。
- ・社内での感染拡大防止の観点から、飛沫防止対策を実施した。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

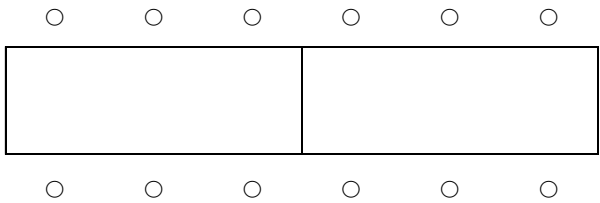
項目	実施時期	費用等
・食堂での対面着席禁止及び、スペースを空けることをルール化 ・間接部門の食事時間を2分割・20分ずらし、密の回避	2020年7月～	-
・飛沫防止パネルの設置	2021年1月中～1月末	260枚 ¥676,000-
・黙食励行の通達及び、卓上表示	2021年1月末～2月初	-

効果

- ・コロナ対策を行う会社の姿勢を見せることで、従業員に感染症予防の意識づけが出来ているものと認識している。
- ・ただ、黙食励行を掲げてはいる物の、食事中の会話（コミュニケーション）については、規制が難しく、物的対策（距離を置く、デスクウォールを設ける）に頼っているのが実情。

改善前

六人掛けのテーブル

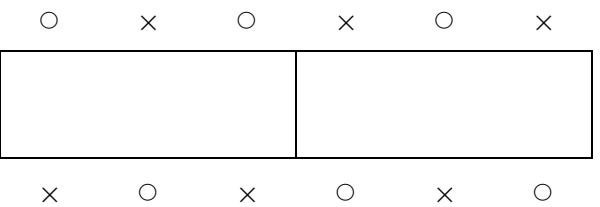


デスクウォール無し



改善後

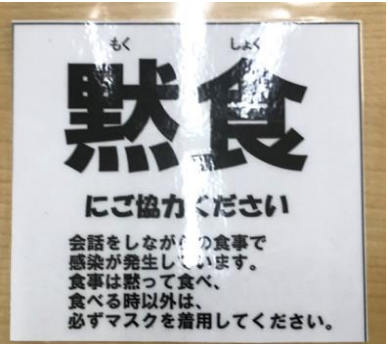
六人掛けのテーブル
×：使用禁止



デスクウォール設置



「黙食」の卓上表示



腰痛対策・作業負荷軽減

« 輸送用機械器具製造業 »

規模：100 ～ 299人

改善の目的と背景

- ・金型（丸物）修正時に、土間に腰下ろし作業していた。
- ・修正箇所を変更する時に持ち上げて動かす必要があった。

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- ・治具を作成し、立って作業が出来るようにした。
- ・修正箇所を変更する時、回転物を活用して作業負荷低減に努めた。

■ 費用・期間：既存の物を使用、製作期間は1日

効果

- ・腰を下ろした作業や重量物の持ち上げが減り、楽になった。

改善前



改善後



アルコール除菌スプレースタンドの製作

◀ 輸送用機械器具製造業 ▶

規模：1 ～ 99人

改善の目的と背景

- ・新型コロナウイルスの予防策の一環として会社がアルコール除菌スプレーを設置しているが、手でスプレーを押す必要があり、非接触でスプレーできない状態であった。

改善前

改善後

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- ・業務で発生した残資材を活用してスプレースタンドを製作
- ・新入社員が構想→設計→製作→トライまでを一貫して担当した。

■ 製作日数：3日／1人

効果

- ・足踏み式とすることで、非接触でスプレー噴射ができるようになった。
- ・新入社員同士が知恵を絞り、協力することで考える力がついた。



作業建屋内通路の安全確保

◀ その他 ▶
規模：1 ～ 99人

改善の目的と背景

- 作業建屋内の通路において、段差等での躓きによる転倒災害発生の恐れがあった為、改善を行う。
（※安全衛生パトロール時に不具合として指摘事項に該当した）

取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- 段差を目立たせる為、黄黒テープを張る（費用：200円・ 期間：0.5H）
- 電気配線を天井取り回しに変更し、躓きやすい鉄板ブリッジを撤去する
（費用：600円・ 期間：1H）

効果

- 通路で躓くリスクが少なくなり、見通しが良く景観がスッキリとした。

改善前



改善後

